

ボランティア兵庫

Volunteer Hyogo

ボランタリーな心つなげよう



8月豪雨では、兵庫県内においても丹波市を中心に甚大な被害が発生しました。被災された方のお役に立ちたいと、多くの方が災害ボランティアとして活動されています。昭和42年、神戸市内で発生した水害での救援・復旧支援活動が当協会発足のきっかけです。当初からの目的である「市民個人の力は小さくても、社会福祉の向上のため、多くの方がボランタリーな心でつながり合う」。この言葉を忘れず、活動を続けていきます。



「兵庫県ボランティア協会」理事会・通常総会

「兵庫県ボランティア協会」の理事会が9月27日、神戸市中央区の神戸クリスタルタワー6階セミナー室で開催されました。平成25年度事業報告案、震災20周年記念事業の実施など26年度事業計画案及び予算案が承認されました。引き続き平成26年度通常総会が開かれ、理事会の原案通り可決されました。今年度も質のあるさまざまな活動を展開することを確認しました。

原点を見つめ社会福祉の向上めざす

理事会では、まず小西康生会長があいさつに立ち、8月豪雨



理事会では今後の取り組みについて意見を交わしました

や神戸市長田区の事件などについてふれ、「災害や事件事故などさまざまな問題が相次いでいます。我々、ボランティアの活動の場が広がっているともいえます。人材、資金などの課題はありますが、昨年度の取り組みを総括し、今後の活動を考えたいと思います。ボランティアの活動が注目されている時だからこそ、今一度、原点を見つめ直し、社会福祉の向上をめざしましょう」

と呼びかけました。

総会に諮る議案を審議したあとの意見交換では、今後の災害ボランティアのあり方などについて話し合いました。県社会福祉協議会・ひょうごボランティアプラザの災害支援アドバイザーで当協会理事の高橋守雄氏

が、水害による丹波の被災地の現状などを報告し、「泥かきなどの重労働だけでなく、雑巾を送るなどいろんな支援方法があります。各種団体が協力し合っ

て柔軟に機動力を発揮できるのが、ボランティアの強さです」と会員団体の連携強化を呼びかけました。

また、来年度から介護支援制度が変わることについて、「ボランティアによる地域福祉への参加が求められる」との意見があり、今後、対応を検討していくことにしました。

今年度事業計画・予算案など承認

続いての総会では、ボランティアの①力を結集②社会的地位の向上③情報の発信④の3つの事業方針に基づき活動展開を図ることにしました。

具体的には、引き続き事業推

進と財政基盤の確立のため、新たな会員の確保に努めるのをはじめ、震災20周年記念事業の実施や、神戸マラソンへの協力・支援、研修広報活動の展開などを盛り込みました。

前兵庫県ボランティア協会理事で前高砂ボランティア連絡会会長などとして兵庫県ボランティアの発展に尽力されました大塚栄子さんが、今年8月28日にご逝去されました。心から哀悼の意を表し、謹んでご冥福をお祈りします。大塚さんの遺稿及び会員の皆様からの追悼文を紹介させていただきます。

前兵庫県ボランティア協会理事 故大塚栄子さんを偲んで

遺稿

私がボランティアを始めたきっかけは、淡路の妹が聴覚障がい者で、ボランティアさん達にお世話になり、私自身、離婚をきっかけに子供達と離ればなれになり「私に出来ることをすれば、子供達が困った時に周りの人達に助けてもらえるのではないか」と思ったからです。

手話養成講座を修了後、高砂ボランティアグループ手話サークル「のじぎく会」に入り、聴覚障がい者の事を学びながら、いろいろなことをしました。特に淡路の「ふくろうの郷」の建設では、たくさんの方にお世話になり、建ち上がった時はとて

もうれしかったです。また、高砂ボランティア連絡会の副会長を引き受けてからは、障がい者ボランティアさん達との関わりがより多くなり「やりがい」を見つけました。会長となり「どうなるか」と思いましたが、皆さんの支えがあり、およそ10年間、在任させてもらいました。

この間、たくさんの方と出逢いと、多くの方々の支えで、いろいろな事を学ばせて頂きました。本当に、ありがとうございました！
大塚 栄子

「行動の人」大塚さん

20年以上前になりますが「手話が得意な人だなあ」と思った

のが第一印象でした。平成19年にボランティア連絡会の会長に就任され、事務局員として行動を共にしてからは、多くのことを学びました。

時々のニーズにあった研修会や行事を企画、幅広い人脈と斬新なアイデアで「行動の人」であり「ボランティア精神に溢れた人」でした。感謝の気持ちでいっぱいです。（前高砂市ボランティア活動センター登録団体（者）連絡会副会長 福田）

ありがとう大塚さん

特別養護老人ホーム「淡路ふくろうの郷」建設募金活動中の真っ只中に、手話サークル「のじぎく会」の会長任務を引き受けてくださり、大変ご尽力いただきました。雨の日も風の日も暑い日も、ありとあらゆる所で募金活動に立ち、何に対しても一生懸命取り組まれ、いつも私達にお気遣いしてくださって

ました。

とても寂しくなりました。大塚さんのように生き生きとボランティア活動ができたらと思います。ありがとうございました。（高砂手話サークルのじぎく会一同）

凝縮された時間

彼女とは、逢ってはよくボランティアの話をする仲でした。今年5月もボランティア活動に入った頃のお互いの思い出話をしていました。

早すぎた時間の貴重な時を、心から「親友！と言える貴女」と、共有できたことに感謝します。そして、彼女を通して出逢うことが出来たやさしい人達にも、心から感謝したいと思います。（高砂若年性認知症の本人と家族・サポーターの集い「子いるかの会」 神吉 道子）

協会を 支えて下さる 人々

協力者ご芳名（順不同・敬称略）

平成26年4月～平成26年10月末

●財政支援会員（個人・団体・正会員）

長谷川康子／植原 敏行／土居 克子
岩坂 満子／小林 悦夫／喜多貴世子
阿部 輝人／狩俣 健／麻生てい子
長塚 和子／原田 芳子／住友 昌則
福井 敬朗
社会福祉法人すみれ会 特別養護老人ホーム長田すみれ園
郵政退職者近畿共助会東播支部
支部長 本岡 猛
兵庫県手話サークル連絡会

播磨町ボランティア連絡会
西宮ボランティア連絡会
クリスタル・オンパソ
兵庫県おもちゃライブラリー連絡会

●古切手

兵庫信用金庫 本店 総務課
株式会社 ユニベック
明石市ボランティア連絡会
福井ゆかり
兵庫県社会福祉協議会 総務企画部
メイテック労働組合 西部事務所
兵庫県神戸県民センター
県民交流室総務課
竹田 榮
兵庫県社会福祉協議会 総務部
杉本 幸子
(株)ダイヘン 六甲事業所
溶接機事業部 第一技術部
郵政退職者近畿共助会東播支部
支部長 本岡 猛
匿名

福井 敬朗
公益財団法人 兵庫県健康財団
健康ひょうご21県民運動推進会議

●未使用切手

兵庫信用金庫 本店 総務課
杉本 幸子

●書き損じハガキ

匿名
●宝くじはずれ券

匿名
メイテック労働組合 西部事務所
龍野ボランティア協会
株式会社 ユニベック
公益財団法人 兵庫県健康財団
健康ひょうご21県民運動推進会議

●未使用テレホンカード

杉本 幸子

●使用済み磁気カード

株式会社 ユニベック

平成26年度

財政支援会費の御願い

ボランティア活動推進にご支援賜る、平成26年度財政支援会費に関しまして、本年度も引き続きよろしくご支援の程お願い申し上げます。
会費は個人会員1口2,000円から、団体会員1口5,000円からで何口でも結構です。なお、ゆうちょ銀行以外では下記の銀行口座（普通）への振込もできます。

但馬銀行 上筒井支店
店番：339
口座番号：0464818
名義人：兵庫県ボランティア協会
会長 小西康生

ゆうちょ銀行
口座記号：01160-2
口座番号：44643
加入者名：兵庫県ボランティア協会

ボランティア募集！

兵庫県ボランティア協会では、より充実したボランティア活動を推進するために、事務局ボランティア・事業ボランティアを随時募集しています。詳細は下記までお問合せください。

・事務局ボランティア

（無償・有償）

・音声訳ボランティア

（視覚障害、発達障害児等視覚に障害のある方のための録音図書作成）

・マルチメディアデジ教科書パソコン製作ボランティア

（発達障害者のための電子図書）

兵庫県ボランティア協会 ボランティア兵庫編集委員会

〒650-0044
神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6F
ひょうごボランティアプラザ気付
TEL (078) 360-8191

●おうちで、「書き損じはがき」と「宝くじのはずれ券」が眠っていませんか？

●バザー用品・環境に配慮したリサイクル事業の為の、良品子供服・子供雑貨提供のお願い

兵庫県ボランティア協会では、「書き損じはがき・未投函の往復はがきの半片」や「宝くじのはずれ券」をご寄贈いただき、ボランティア活動推進の資金に活用する運動を展開しております。また定期的にバザーを開催しております。用品の提供も合わせて皆さまのご協力をお願いいたします。

【お願い】年賀はがき・官製はがき・往復はがきなどは、消印のないものに限りです。



使用済み切手をご寄贈いただく場合は切手の周囲約5mm～7mm残してお切り下さい。

送り先 **兵庫県ボランティア協会**

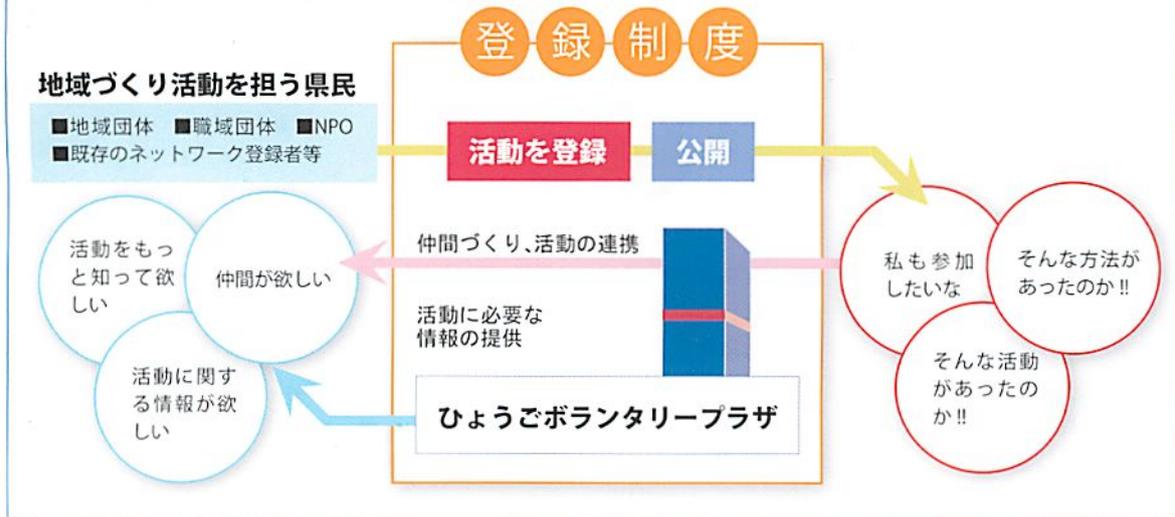
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6F
ひょうごボランティアプラザ内 TEL/FAX (078) 360-8191



ひょうご
ボランタリー
プラザ

地域づくり活動情報システム コラボネット

登録制度のしくみ



インターネットや
申込書を通じて簡
単に申し込めます。

地域づくり活動
を旬な情報とし
て発信します。

団体のホーム
ページとして利
用できます。

さまざまな団体
の活動を知るこ
とができます。

イベント・募
集・支援情報
を発信します。

ひょうごボランタリープラザでは、子育てや高齢者の支援、緑化活動、まちづくりなどの地域課題に取り組む様々な活動やイベントや助成金情報等を広く発信し、皆さんの活動の輪を広げていくためのきっかけ作りとして、地域づくり活動情報システム「コラボネット」を運営しています。ぜひご利用ください。

- ◆団体が自分でパソコンを用いて簡単に情報発信することができます。
- ◆営利活動・宗教活動・政治活動に関する情報発信はできません。

コラボネットの詳しい情報については、プラザのホームページ(<http://www.hyogo-vplaza.jp>)の右部『コラボネットについて』をクリック。



申込みは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ ひょうごボランタリープラザ
神戸市中央区東川崎町1-1-3 クリスタルタワー6F
Tel : 078-360-8845 Fax : 078-360-8848
Email : vplaza@hyogo-wel.or.jp

コラボネット 活用のススメ

イベント情報を発信したい!
ボランティアを募集したい!
活動場所を探してる!

ひょうごボランタリープラザでは、活動情報を分野別・地域別に検索できるようにしてインターネットで発信する「地域づくり活動情報システム コラボネット」を運営しています。

多くの方みなさんの様々な活動を知り、相互に連携・交流するためのきっかけづくりを応援しています。

さらに、コラボネットに登録すると・・・
印刷費、コーディネート料、セミナー等の費用負担なしなど

団体活動をサポート!!
詳しくは、ひょうごボランタリープラザホームページ
<http://www.hyogo-vplaza.jp/>
「コラボネットについて」をご覧ください。

お問い合わせは ひょうごボランタリープラザ
Tel : 078-360-8845 Fax : 078-360-8848
Email : vplaza@hyogo-wel.or.jp

この機関誌は、ひょうごボランタリー基金の助成を受けて発行しています。